

ゲーム的活動の基本的なルール

Junior Sunshineでは、暗記中心の学習にならないように、さまざまなゲーム的活動を配して**主体的な学習**を呼び起こします。

キーワード・ゲーム

- ① 2人1組のペアになり消しゴムを1個用意させます。
- ② 複数の慣れ親しませたい単語の中から1つ、キーワードを決めます。
- ③ 児童に両手を頭の上に置くように指示し、教師が発音した単語をリピートさせます。
- ④ キーワードを発音したときだけ、児童はリピートせず、2人の間に置いた消しゴムを取ります。消しゴムを取れたほうが勝ちとなります。

ミッシング・ゲーム

- ① 新出単語の絵カードを紹介してリピートさせたあと、それらのカードを黒板にランダムに貼っていきます。
- ② 児童に目を閉じるよう指示します。
- ③ 教師は児童に気づかれないように、黒板に貼ってあるカードの中から1枚(または複数枚)だけ外します。
- ④ 児童に目を開けるよう指示し、何がなくなったか考えさせます。

サイモンセズ

教師が“Simon says ~.”と動作の前に言った時だけ、その動作をさせます。動詞の導入など、教師からの指示を正しく聞き取り、動作に結び付けられるかを確認するために有効です。

スリーヒント・クイズ

- ① 正解となる絵カードや写真などを用意し、黒板に裏返して貼ります。
- ② 教師はゆっくりと3つのヒントを与え、児童に答えを想像させます。

ゲーム的な活動のルールは、**教師用指導書**、**デジタル教材**で確認が可能です。

その他にもたくさんの活動が入ってます

- インタビュー・ビンゴ
- ゴーフィッシュ
- ラッキーナンバー・ゲーム
- ポインティング・ゲーム
- 一本橋ゲーム
- he/sheチェーン・ゲーム など…